

皆様こんにちは、GKデザイングループです。本年も残すところ僅かとなりました。この一年の歩みの中で、大きな節目を迎えたGK上海。本号では20周年祝賀会の様子をあわせてお伝えします。

TOPIC



感謝をこめて、GK上海20周年祝賀会開催

2024年11月25日、上海市のMGM Shanghai West Bundにて、GK上海設立20周年記念祝賀会を開催。在上海日本国総領事館をはじめ、日中両国のクライアント、デザイン団体、教育機関、パートナー企業などを含めた約120名の方々にご参加いただきました。

「知中知日（中国を知り、日本を知る）」をテーマに、双方の文化や価値観を分かち合いながら、GK上海およびGKデザイングループの紹介とともに未来の活動を展望。祝賀会の企画・運営をメンバー自身で手がけ、参加者の方々との歓談を通じて、感謝の思いとともに次のステージへの決意を新たにする機会となりました。改めて私たちのデザインは多くの繋がりにより支えられていることを嬉しく思います。日頃からのご支援に心より感謝申し上げますとともに、今後ともよろしくお願い申し上げます。

「知中知日」Calligraphy by 張樂陸



また、最新号GK Report 46号では、20周年を迎えたGK上海を特集しています。GKデザイングループの中国拠点として設立されたGK上海。日本とは異なる文化圏での20年のデザイン活動を経て、現在のGK上海を率いるメンバーたちの志をお届けします。ぜひご覧ください。



→ [GK Report No.46\(PDF版\)](#)
上記WebページよりPDFでお読みいただけます。

INFORMATION



第10回 RDEフォーラム「ライトラインが描くまちの未来」を聞く、考える、展開する。

「レイルウェイ・デザイナーズ・イブニング（RDE）」（主催：同実行委員会、産経新聞社）は、鉄道デザインや鉄道文化の重要性をテーマに隔年開催されるフォーラムです。今回は宇都宮で「ライトラインが描くまちの未来－芳賀・宇都宮ライトレールの誕生と都市のデザイナー－」をテーマに開かれ、開業から1年を迎えた芳賀・宇都宮LRTを支えたキーマンたちから豊富な知見と見解が述べられました。

GKデザイングループからは、GK設計 取締役の入江寿彦が登場。講演では土地や市民に根差したデザインの考え方や手法、トータルデザインの意義を示しつつ、後半のパネルディスカッションではLRTが交通渋滞の緩和に寄与しながらも、自動車との共存をどう図るかという視座にも言及しました。多くの関係者が参加し、地域文化や都市計画における鉄道の役割について活発な議論が展開され、充実した内容でフォーラムは締めくくられました。

→ [レイルウェイ・デザイナーズ・イブニング公式Webサイト](#)

皆様にとって、新しい年がより素晴らしいものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。
どうぞよいお年をお迎えください。
GKデザイングループは、12月28日～1月5日まで冬季休暇とさせていただきます。



本メールはメールマガジン配信を希望されている方と、過去に名刺を交換させていただいた方に配信しております。今後配信を希望されない場合は、お手数ですが [こちら](#)より配信停止の手続きをお願いいたします。

GKデザイングループ
株式会社GKデザイン機構 171-0033 東京都豊島区高田3-30-14 山雲ビル
[問い合わせ | ウェブサイト | プライバシーポリシー](#)
当メールマガジンアドレスは「配信専用」です。
メールに掲載された内容の無断複製・転載はご遠慮ください。